

P-B-1

黒ショウガが持つ種々の機能性

Multifunctionality of *Kaempferia parviflora*

○林 浩孝¹⁾, 藤田 貴則¹⁾, 吉岡 百合²⁾, 松村 晋一²⁾,
出口 貴浩³⁾, 村田 和也³⁾, 松田 秀秋³⁾

1) 日本タブレット株式会社, 2) 稲畑香料株式会社, 3) 近畿大学薬学部

The novel functions of rhizomes of *Kaempferia parviflora*, a Zingiberaceae plant, were studied. We focused on improvement effects on life-style-related diseases based on, thrombolysis, inhibitory activity against 5α -reductase and benign prostatic hypertrophy and anti-oxidative activity. From these results, the rhizome of *K. parviflora* was revealed to be a useful raw material for improvement of lifestyle-related disease.

【目的】

ショウガ科植物-黒ショウガ(*Kaempferia parviflora*)はタイが原産で、その根茎は現地で民間薬として様々な症状の治療に使われている。本研究においては、新規機能性解明研究の一環として、生活習慣病に対する効果に着目し、1)血栓の溶解作用、2)脱毛の要因となる 5α -レダクターゼの阻害作用、及びモデルラットを用いた前立腺肥大抑制作用、3)抗酸化作用について検討した。

【方法】

1)ラットに試料を経口投与 1 時間後、血漿を採取してユーグロブリン画分を調製し、炭酸ガスで固定させたユーグロブリンの溶解時間を測定することにより評価した。2)ラット精巣上体から調製した粗酵素液に、テストステロンと試料を反応させ、ジヒドロテストステロンへの変換抑制率を求めることにより評価した。また、前立腺肥大モデルラットにサンプルを 14 日間経口投与し、摘出した前立腺及び精囊の重量を測定することにより評価した。3)DPPH 法により評価した。

【結果】

黒ショウガ根茎は、1)血栓溶解作用、2) 5α -レダクターゼ阻害作用、及び前立腺肥大抑制作用、3)抗酸化作用を持つことを明らかにした。

【結論】

黒ショウガ根茎が生活習慣病の改善に関する様々な生理活性を有することを明らかにした。よって、生活習慣病予防に有効な素材であることが期待される。